

ひょうごの子育てを応援する



vol.19
2022-②

公益社団法人 兵庫県保育協会



特集
子どもたちの
心の声を探して

子どもたちの心の声を探して

大人だけでなく小さな子どもたちも、強がりや我慢をしていることがあります。子どもたちが表現できない心の声を聴き逃さず、すくいあげるための姿勢を、乳幼児教育実践研究家の井桁容子先生に聞きました。



42年間の保育から気づいた大人を許す子どもたちの姿

私は、0歳から3歳までの子どもを対象とした大学の研究施設であり保育実践の場でもあったところで、42年間保育者として過ごしました。その実践の日々は、出会った子どもの数だけのドラマがあり、かけがえのない日々を過ごしました。また、私が保育者になったころの社会は、女性が赤ちゃんを他者に預けて働くことに批判的な時代で、「まだ小さいのにかわいそう」と言われていました。それでも仕事を続け、子育ても手を抜かないすごい女性たちを見て、20代の私はお母さんたちのそんな姿を尊敬し憧れながら、保育者として育ててもらいました。そして、その大変さを感じつつ、ある種の覚悟と心構えもできて、私自身の人生設計にも大きな影響があったことは間違いありません。それでも、実際に仕事をしながら妊娠、出産、産休、育休(第2子の息子のときだけ。長女のときは、育休がなく産休だけで復帰)、保育園探しと通園を二人の子育てを通して過ごした日々は、想像以上の大変さがあり、失敗も涙したこともたくさんあります。「ああ、こんな大変なことを平気そうにしながら、あのお母さんは乗り越えていたんだなあ」と気づかされ、胸が痛むこともありました。そして、子どもたちからは、「こんな思いをしながら、大人のことを許してくれているんだなあ」と、気づかせてもらうこともありました。そんなエピソードを紹介したいと思います。

<エピソード> 心の絆創膏がほしかったT君

T君(3歳5カ月)が、お昼寝をしたくないと言って、みんなが寝ている間、一人だけ職員室で遊んでいるときのことで。T君の左手の甲には絆創膏が貼ってありました。この絆創膏は訳アリです。というのも、前日の夜に、生後5カ月の弟の首をT君がつかんでしまったことでびっくりしたお母さんが、T君を激しく叱って手を叩いてしまったと、朝、お母さんから報告があったからです。でも、叩かれたのは右手の甲だったのに、叱られて大泣きしたT君が、「おててが痛いからここにばんそうこうを貼って」とお母さんに差し出した手は、反対側の左手だったようです。

T君は、弟が生まれてから、お兄ちゃんになったことで我慢をたくさんしていたのに、大人たちがみんな赤ちゃんに気持ちを奪われていて、おそらく叩かれた痛さよりも、心に絆創膏が欲しかったのではないかと思います。

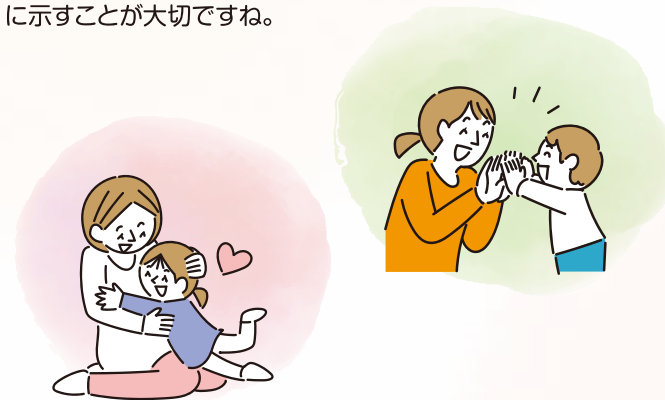
一人で職員室の片隅で遊んでいるT君が気の毒になり、「急にT君のこと抱っこしたくなっちゃったなあ～。お願い!抱っこさせてくれる?」と私が声をかけると、T君は、「だめ!僕は重すぎるから!僕は重すぎるの!!」と言うのです。「大丈夫よ。平気!重くないと思う」と私が手を伸ばすと、「重いよ!」と後ずさりします。「じゃあ、重いかどうか抱っこさせてくれる?」と言うとやっと「うん」と言ってくれました。そして、私がT君を抱き上げるやいなや、「ほら!重すぎる、落ちちゃうよ、

ほら!」と言いながら、自分でおりてしまいました。それでも私が、「平気よ～!だってT君はこんなにかわいいんだもの～」と言いながらT君をつかまえようと追いかけると、T君はケラケラ笑いながら保育室の方に逃げて行ってしまいました。

その日の夕方、お迎えに来たお母さんにこのエピソードをお話すると、「数日前、ぎっくり腰になって横になっている父親の身体の上に乗ってしまうので、父親に叱られ、近所に住む祖父宅にTを預けました。それで重すぎると言ったのかもしれないです。Tにかわいそうなことをしました」と、お母さんが涙ぐみました。弟妹が生まれることは、大人にとっては当たり前のことですが、幼い子どもにとっては青天の霹靂くらいに突然のことです。なかなか受け入れがたいことなのですが、その上に、カバーしてくれるはずのお父さんのケガ。T君の心が大きな絆創膏を求めるのも無理はありません。

子どもたちへの愛情表現は具体的に示して

その日から私は、子どもたちが表現できない悲しみを少しでも分かってあげられる大人でありたいと思いました。そして、その昔、自宅で腰が痛いといつぶやいたことを聴いていた当時6歳の息子が、「重いからいいよ」と言ったことを思い出し胸が痛みました。それ以来、定期的に、「抱っこさせて!」と息子にも言うようにすると、やっぱり「いいよ、重いから」と答える息子。「でも、明日はもっと大きく重くなってしまうから、今日抱っこしておきたいの」ということにすると、ニヤニヤしながら膝に乗ってくるようになりました。愛情表現は、具体的に示すことが大切ですね。



子どもの心の声を聴くために

大人が知っておきたい3つのこと

- 1 子どもが一人で遊んでいる時の様子をそっと見る**
熱中して遊んでいるならば大丈夫。ぼんやりしていたり、いつものように遊べていなかったりするときは、何か気にかかっていることがあるのかも。
- 2 感情表現や行動の変化に注意**
いつもよりも、怒りっぽいかか激しい感情表現がある。または、落ち着かないとか大人を困らせるようなことをするときには要注意。わかってほしいことが伝えられなくて困っているかもしれない。
- 3 頭ごなしに叱ったり、諭したりしない**
子どもの行為には理由が必ずあるので、一方的に解釈して叱ったりすることを避けて、「どうしたかったの?」「何をしようと思ったの?」と訳を聞き、まずはその気持ちに共感する。

PROFILE

いげた ようこ
井桁 容子 氏



1976年4月から2018年3月まで保育実践研究施設の東京家政大学ナースリールームに42年間勤務し、東京家政大学非常勤講師も務め、保育の実践及び保育者養成に関わりながら研究に従事。2018年4月よりフリーとなり乳幼児教育実践研究家として、「非営利団体コード/ミカタ」代表理事、「保育の根っこを考える会」主宰などを務める。保育実践の場から抽出した子どもの本質、質の高い保育の在り方について数多くの実践研究や講演、保育・子育てに関係書多数を執筆。また保育コンサルティング、ワークショップ、メディアにおいては、NHKEテレ「すくすく子育て」助言者、「いないいないばあ」監修、そのほか保育DVD制作、子どもと大人向け音楽CDをプロデュースするなど、日本の子どもが置かれる環境の質の底上げのために幅広く活動中。2020年11月に育児雑誌編集長が選ぶ「第13回ベアレンティングアワード」の文化人部門を受賞。

主な活動

〈受賞〉
育児雑誌が選ぶ「第13回ベアレンティングアワード」
文化人部門受賞 2020年11月
〈単著〉
新刊「子ども主体で考えるかみつき・ひっかけ」
学研教育みらい 2022年6月
新刊「新型コロナウイルスでクリアになった未来をひらく家庭支援・保護者との関わりワークブック」メイト 2021年12月1日 ほか

SMILE

生き生き働く保育者

子どもたちの成長を支え、見守る保育者。
園児たちと同じ時を過ごし、一緒に考え、
自らも子どもたちに学びながら共に成長していく
保育者の姿を紹介します。



“ 保育者Voice!

子どもの笑顔が私のやりがい”

去年、今年と1歳児を担当しています。保育園時代の先生に憧れ、私も子どもの笑顔がたくさん見たいと思い、念願の保育士になりました。大学で2歳児を対象とした手作り玩具の研究を行いました。その経験を生かして玩具を作り、子どもたちがとても楽しそうに遊ぶ姿を見て、やりがいを感じました。実際の現場では、上手いかず迷うこともありますが、毎日子どもの笑顔に元気をもらい、保育士になって良かったと思います。

園長先生からのメッセージ

子どもの気持ちをくみ取り、ゆったりと関わることができる優しい先生です。子どもたちと張り切って歌ったり踊ったりする姿は素敵です。子どもたちの笑顔あふれる自分らしい保育スタイルを作っていてね。

チャックを
ぎゅ〜



わたしの好きな歌♪
にじ
むこうに
(あ〜め〜が〜
あがったよ〜♪)

●小野市 /
育ヶ丘保育園

保育士(2年目)



お水って
気持ちいいね!



“ 保育者Voice!

子どもと一緒に 成長する日々”

私は小学4年生の頃に保育士になりたいと思うようになりました。きっかけは私より年下の近所の子を、自然とお世話するようになったことです。一緒に遊んでいて、泣いた時には優しく面倒をみました。その際、「私は小さい子どものお世話が好きなんだな」と気付きました。今、実際に保育士として働くようになり、2年が経とうとしていますが、年齢によって関わり方や一日の流れが違うため、戸惑うことや悩むこともたくさんあります。しかし、かわいらしい子どもたちの笑顔が増えたり、昨日よりも歩けるようになったりなど成長を間近で見られることに喜びを感じています。私も、子どもたちと一緒に日々成長しながら楽しく過ごせることを目標として、これからも頑張りたいと思います。

園長先生からのメッセージ

現在2年目でまだまだ不安や戸惑いもあると思いますが、素敵な笑顔で子どもたちに寄り添い、クラスリーダーとして頑張ってくれています。子どもの最善の利益を守り、心身共に健やかに一人ひとりを大切に育てていけるよう共に頑張っていきましょう。

アーンパンチ!



かもつれっしゃ〜♪



News

兵庫県保育士・保育所支援センター「ほいくーる」の
ロゴマークが決定しました!

「ほいくーる」では、保育の仕事をしたい方の就職・再就職支援を行っています。お気軽にご相談ください。



Instagramは
こちらから

わたしの好きな歌♪

にじ
(にわのシャベルが
一日ぬれて〜♪)

わらべうた
楽しいね



いっぱい
飲んでね



わたしの好きな歌♪

にじ
(にわのシャベルが〜♪)

●豊岡市 /
テラスハウス保育園

保育士(1年目)

“ 子どもたちとともに!”

保育者Voice!

私は中学生の頃の職業体験で、保育園に行かせて頂いたことがきっかけで保育士を目指しました。

保育士となった今、日々子どもたちの成長を感じています。「つい最近までできなかったことが今日はできた!」この喜びは想像以上のものでした。これからも、私自身が笑顔で子どもたちと関わり、周りの先生方にアドバイスを頂きながら子どもたちと一緒に成長していきたいです。

園長先生からのメッセージ

4名の職員とチームをくみながら、1歳児担当保育士としてスタートしましたね。いつもハツラツと元気に何事にも取り組む姿が素敵です。これからも、今の気持ちを忘れずに保育を楽しんでいきましょう。

保育者レポート
**笑顔
み～つけたっ!**

保育所・認定子ども園での
子どもたちの様子を
紹介します。

つめたくって 気持ちいい～

梅雨の晴れ間のとつても暑い日。大好きなお友だちや先生と水遊び。おうちの方と離れて過ごす保育園では、泣いてしまうこともあるけれど楽しいこといっぱい。降り注ぐシャワーが気持ちよくなって、思わず笑顔になりました。周りにいた保育者も、もちろん笑顔です!これからいっぱい遊んで、大きくなるその様子が楽しみです。



なににに?

わぁ～

三田市/三田こぼと保育園

大きなきゅうりが採れたよ!

毎日5歳児がお世話をしている畑の夏野菜。数日間雨が降り、久しぶりに畑に行くと、きゅうりがびっくりするくらい成長していました。「うわ～すごい!!でかかきゅうりがなってるよ!」「私にも触らせて」「一緒に採ろうよ」と、大興奮。バケツにいっぱい収穫し、園のみんなに食べてもらうことを楽しみにしていました。



すごく大きいよ～!

たつの市/認定子ども園 旭子ども園

お米できるかな?

5歳児が稲作りに挑戦しました。泥の感触を楽しみながら田植えをし、「大きくなってほしいね」「本当にお米ができるのかな?」と期待に胸を膨らませていました。それから毎日、稲を観察したり水をあげたりとお世話をしています。少しずつ大きくなっていく稲を友だちと一緒に喜び、収穫することを楽しみにしています。



おおきくなってるね!
やったー!

太子町/石海保育園

栽培→収穫→調理(食べる)

幼児クラスになると、園舎に隣接する畑で、食育活動の一環として子どもたちが野菜や果物を栽培し、収穫して調理して食べるところま



での活動を行っています。苗植え、水やり、雑草抜き等、自分たちの口に入る食べ物がどのようにして作られているかを体験することにより、食への興味につながるよう活動しています。

立派な
なすびができたよ!

伊丹市/心音つばさ保育園

お兄ちゃん、お姉ちゃんになったよ!

異年齢で過ごす幼児クラスでは、年長児が年少児、年中児に遊びを教え、お世話をしてくれます。優しいお姉ちゃん、お兄ちゃんがいることで、進級したての年少さんも安心して遊んでいます。そんな年長さんたちも、1年前はお世話をしてもらった側でした。お世話をしてくれた憧れの年長さんの姿を思い出しながら、次は僕、私の番と、はりきっている姿は、きらきら輝いています。



お姉ちゃんと
一緒にお散歩中

高砂市/認定子ども園 園子の園保育園

泥んこ遊び楽しいね♪

泥んこ遊びが大好きで、園庭に裸足で駆け出し、泥をごちそうに見立て「生チョコレートができたよ!」と見せてくれたり、大きな水たまりの中をジャンプしてみたりと楽しんでいます。大きな山を作ってトンネル掘り!水を流してみたけれど、「あれれ?」「まだ流れない」。友だちと協力し、水が流れると大喜び!泥んこ遊びを楽しんだ子どもたちです♪



さもちい～!

朝来市/ひまわり子ども園

みずあそび だ～いすき!!

コロナ禍に加え、毎日の猛暑の中、少しの時間でもと、水遊びを楽しんでいます。一人の園児が水の吹き出し口を手で押さえたら、周りの子どもたちに水がかかりました。「きゃーっ」「つめた～い」「たのしい!」と、子どもたちの笑顔と歓声が響きました。



きゃーっ
さもちい～!

豊岡市/おさかのこども園

泥んこ遊び、気持ちいいね!

大好きな水遊びが始まりました。タライの中の水を触っては「つめたい～」と大喜びです。なかでも泥んこ遊びでは「どろどろ～」「くにくにくにゃ～」と言いながら手につけたり、足をバタバタさせて水しぶきが上がるのを楽しんだりしています。慣れてくると「きもちい～よ」と寝転ぶ姿もありました。これからもたくさん泥遊びを楽しんでいきたいと思っています。



これ、
なんだろう～?

加古郡稲美町/いなみ野 母里子ども園

水辺の自然は発見がいっぱい!

園庭のすみっこにあるビオトープは水辺の自然がいっぱい!モリアオガエル、アカハライモリ、ヤゴ…。水草の間でイトトンボが水の輪を作り、近所の方からいただいたメダカが元気に泳いでいます。水辺の自然の営みを身近に感じさせてくれる小さなお池。今日も、「おった!」「つんつんしてしてる!」「かくれてしもた」と、のぞき込んで指さして、たくさんの発見をしています。



あっ!
あそこにある～!!

多可郡多可町/キッズランドかみ

ぴよんぴよんガエル高くとんだよ!

七夕祭りのお店屋さんごっこの中で異年齢児が作ったぴよんぴよんガエル飛ばしをして遊びました。あまりにもおもしろくて材料の牛乳パックを調理室でもらい一人一人のカエルを作りました。みんなで輪になり「せーの!」と掛け声をかけて飛ばし合いをし「OO君ガエルが高く飛んだ!」「もう一回しよう」と繰り返し夢中になって遊びました。



どっちが高く
飛ぶかなあ～

丹波市/認定子ども園あおがき

どんなお話しているのかな?

何をお話しているのかな? 笑顔がかわいい1歳児と5歳児の心温まる一枚です。大好きな外遊びの時間には異年齢の輪が広がり深まっていきます。「いっしょに遊ぼうね」「おねえちゃん、大好き」そんな声が聞こえてきそう…。自然な関わりの中で互いに刺激を受け育ちあっている子どもたちです。

うふふふふい...



洲本市/鳥飼保育園

子どもたちに人気のメニュー

（簡単で美味しい♡）
いちごドーナツ



■材料(10個分)

バター……20g
砂糖……大さじ2
卵……2個
イチゴジャム……大さじ2
ホットケーキミックス……200g

■作り方

- ①バターを柔らかくして練る。
- ②①に砂糖、卵、イチゴジャムを加えて混ぜる。
- ③②にホットケーキミックスを混ぜる。
- ④型に流し入れ、170℃のオーブンで10分焼く。

◎提供:加西市/多聞こども園

いちごが入っているよ

（見た目がかわいい!）
菊の花寿司



食卓がとってもにぎやか

■材料(巻きずし1本分)

ゆで卵(黄身)……60g(黄身3個)
魚肉ソーセージ太……1本と1/3本
焼きのり……1枚(5等分に切っておく)
ごはん……180g

調味料

酢……18~20cc
砂糖……5.5g
塩……1.5g

■作り方

- ①ごはん調味料を合わせて酢飯を作る。
- ②ごはん90gに黄身を混ぜて5等分にする。
- ③5等分した焼きのりに、②のごはんを巻き涙の形に巻く。
(花びら部分)
- ④ラップに残りの酢飯を広げる。(焼きのりサイズくらい)
- ⑤④の上に③を3本のせ、真ん中に魚肉ソーセージを置き、残り2本をのせて花の形になるように巻いていく。

◎提供:丹波市/認定こども園かすが花の子園

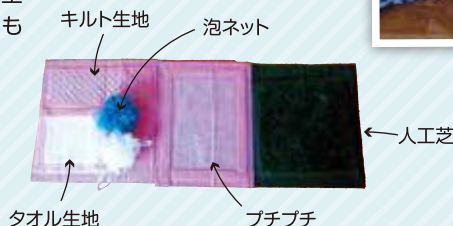
みんな大好き! みんなで遊ぼう! 手作りおもちゃ

「感触マット」

初めて保育園にやってきた0歳児の子どもが、安全に色々な感触を手や足の裏、体で感じることができるように、感触の違う素材を組み合わせたマットを作りました。子どもたちがたくさん触っても壊れないように頑丈に作りました。

子どもたちはすり這いや歩いてやってきて、触ったり引っ張ったりして遊んでいます。芝生の感触を体験できるマットで、園庭デビューもスムーズにできました。

◎提供:川西市/多田こどもの森保育園



[vol.19] 2022-② 2022年10月20日発行
発行:公益社団法人 兵庫県保育協会 啓発広報委員会
兵庫県神戸市中央区坂口通2丁目1番1号 兵庫県福祉センター内
TEL078-242-4623 FAX078-242-1399
メール hokyo@fancy.ocn.ne.jp ホームページ <https://www.hyogo-hoikukyokai.or.jp/>

保育協会ホームページと、これまでの「てとて」はこちらからご覧いただけます。

